

## 天皇杯 第97回全日本スキー選手権大会 開催要項

### クロスカントリー競技（ディスタンス種目）

1. 主催 (公財)全日本スキー連盟
2. 主管 (公財)北海道スキー連盟・名寄地方スキー連盟・音威子府スキー協会
3. 公認 (公財)全日本スキー連盟
4. 後援 北海道・北海道教育委員会・(公財)北海道体育協会・音威子府村・音威子府村教育委員会  
音威子府村体育協会・音威子府村商工会・音威子府村観光協会
5. 期 日 **平成31年3月19日(火)～23日(土)**
6. 開催地 **北海道音威子府村 チセネシリクロスカントリーコース**
7. 競技種目 **男子 リレー4×10km(1・2走C/3・4走F) ・15km(F) ・50km(C) Mass**  
**女子 リレー3×5km(1走C/2・3走F) ・10km(F) ・30km(C) Mass**  
※(C)=クラシカル (F)=フリー Mass=マススタート
8. 競技日程及び会場

期 日	開始時間	種 目	会 場
3月19日(火)	11:00	組織委員会	音威子府村公民館
	13:30	チームキャプテンミーティング及びドロー(20日、21日分)	〃
	16:00	開会式	〃
3月20日(水)	9:30	女子リレー3×5km(1走C/2・3走F)	チセネシリクロスカントリーコース
	11:00	男子リレー4×10km(1・2走C/3・4走F)	〃
3月21日(木)	9:30	女子10km(F)	チセネシリクロスカントリーコース
	10:00	男子15km(F)	〃
	15:00	チームキャプテンミーティング及びドロー(23日分)	音威子府村公民館
3月22日(金)		コースオープン	
3月23日(土)	9:00	男子50km(C) Mass	チセネシリクロスカントリーコース
	9:30	女子30km(C) Mass	〃

9. 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則最新版による。但し、年齢起算は平成31(2019)年1月1日現在とする。
10. ドーピングコントロール
  - (1)本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
  - (2)本大会の参加者は、エントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピングコントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
  - (3)本大会参加者は、ドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。規則違反と判断された場合、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - (4)日本アンチ・ドーピング規程詳細およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

11. 参加資格 別紙「第97回全日本スキー選手権大会（クロスカントリー種目）加盟団体出場枠」のとおり
12. 申込方法 (1) 申込締切 **平成31年3月1日（金）必着**とする。  
**※各都道府県連・学連で取りまとめ申し込みのこと。（個人での申し込みは受け付けない）**  
**※諸般の事情により遅れる場合は、必ず大会事務局へ連絡すること。**
- (2) 申込先 〒098-2501 北海道中川郡音威子府村444 音威子府村教育委員会内  
第97回全日本スキー選手権大会事務局（TEL：01656-5-3356 FAX：01656-5-3707）
- (3) 申込用紙 SAJまたは音威子府村ホームページ掲載の用紙に限る。なお、申し込みの際は予選会のプログラム及び公式成績表を添付すること。また、学連で出場権を得た者は、各都道府県スキー連盟において重複の申し込みをしないこと。（付則第1条参照）  
全日本スキー連盟：<http://www.ski-japan.or.jp>  
音威子府村：<http://www.vill.otoineppu.hokkaido.jp>  
**※申込確認については、音威子府村ホームページで確認できます。**
- (4) 参加料 **個人（1種目） 5,000円**  
**リレー（1チーム） 女子 15,000円 男子 20,000円**  
**※申し込みと同時に上記参加料を納入すること。なお、いかなる場合も返金はしない。**
- (5) 傷害保険 SAJスキー安全会及びスポーツ傷害保険又はこれに準ずる傷害保険に加入していない者は出場することができない。（傷害保険は各都道府県スキー連盟予選会前には既に加入することを義務付けているので、本大会では新たな手続きは一切しない）
13. 抽 選 各種目とも上記8のとおり抽選（ドロー）を行う。各チームの代表者1人（単独で出場する選手は本人）が必ず出席すること。各種目のスタートグループ分けは、SAJクロスカントリーポイントリストNo.5で行う。
14. 表 彰 各種目とも1位～6位まで賞状、1位～3位までメダルを贈る。表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。
15. その他 (1) 競技に出場する選手は、SAJ会員登録及び競技者管理登録を完了していること。  
(2) 開会式には全選手が必ず参加すること。  
(3) 気象条件や出場人数等によって、競技開始時刻及びコースを変更することもある。  
(4) 宿泊については、各自でお申し込みください。  
《申込先》 音威子府村商工会 TEL：01656-9-3010 FAX：01656-5-3867  
**（注）宿泊申込については所定の申込用紙を音威子府村ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXでお申し込みください。**
- (5) 取得した個人情報については、大会運営に関わる業務以外には一切使用しない。
16. 問合せ先 第97回全日本スキー選手権大会事務局（TEL：01656-5-3356 FAX：01656-5-3707）  
〒098-2501 北海道中川郡音威子府村444 音威子府村教育委員会内

## 第97回全日本スキー選手権大会(クロスカンтриー種目)加盟団体出場枠

### I、実績枠＝前年度の実績による出場人数(下記表の人数)

前年度の出場実績のない加盟団体(下記表に記載のない団体及び空欄の種目)の出場人数は、個人種目については男女各種目各1名、リレー種目については男女共2チームである。

加盟団体	男子						女子					
	スプリント	10kmマス	15kmパシユート	15kmインターバル	50Kmマス	リレー	スプリント	5kmマス	10kmパシユート	10kmインターバル	30Kmマス	リレー
北海道	11			11	12	3	2			2	2	
青森	2			2	2		4			3	4	
岩手	2											
秋田	2			2	2		2			3	2	
宮城				2	2							
山形	2			2	2					2		
福島	2			2								
茨城	2											
東京	2				2							
群馬	2			2	2		2					
新潟	2			2	2	3	2			2		3
長野	2			2	2	3	8			7	2	3
富山	2			2	2	3	2			2		3
石川	2			2	2	3						
福井	3			2	4		2			2	2	
岐阜	4			4	4	3	2			2	2	
愛知	2			2	2							
広島	2			2								
山口	2											
愛媛	2			2	2							
学連	8			9	9	3	16			13	18	3

種目変更により、スプリントと男子10kmマス及び15kmパシユートは96回大会のスプリントと15kmマス及びスキーアスロンの実績で大きい数を選択。

女子スプリントと5kmマス及び10kmパシユートは96回大会のスプリントと10kmマス及びスキーアスロンの実績で大きい数を選択。男女共、パシユートフリーだけの参加は認められない。

パシユート種目はスプリントとマス、フリーのパシユートとなる。

### II、ポイント枠＝SAJポイント(総合ポイントリストNo.1とスプリントポイントリストNo.1)による出場資格

男子：スプリント、10kmマス、パシユートはスプリントポイント**116.82**か、トータルポイント**58.86**以内のポイント保持者。

15Kmインターバル **60.49**、50Km **68.40** 以内のポイント保持者。

女子：スプリント、5kmマス、パシユートはスプリントポイント**189.28**か、トータルポイント**105.26**以内のポイント保持者。

10Kmインターバル **103.79**、30Km **104.02**以内のポイント保持者。

上記以外に高校男子：スプリント、10kmマス、パシユートはスプリントポイント**192.98**トータルポイント**87.10**以内、

15kmインターバル**87.10**以内。高校女子：スプリント、5kmマス、パシユートはスプリントポイント**348.21**、トータルポイント

**125.45**以内、10kmインターバル、30km**125.10**のポイント保持者に出場資格がある。

### III、開催地元枠＝全日本選手権大会を開催する加盟団体が属するブロックに開催地元枠として、各個人種目女子4名

男子6名に、リレー女子2チーム、男子2チームに出場資格を与える。但し、大会が分離開催の場合、開催会場で実施種目のみを開催地の属するブロックに与える。

## V、特別出場枠

### 1、実績による特別出場枠該当者名(前年度5位以内)

男子(スプリント、10kmマス、15kmパシュート)は前年度の(スプリント、15kmマス、スキーアスロン)の上位5名の全てに出場が認められる。女子(スプリント、5kmマス、10kmパシュート)は前年度の(スプリント、10kmマス、スキーアスロン)の上位5名の全てに出場が認められる。男子15kmインターバルは前年度10kmインターバル、女子10kmインターバルは前年度5kmインターバルの上位5名に該当する。

<男子スプリント>	<男子15Km>マススタート	<男子スキーアスロン>
成瀬開地(岐阜日野自動車SC)	宮沢大志(ジェイアール東日本スポーツスキー部)	成瀬開地(岐阜日野自動車SC)
宮沢大志(ジェイアール東日本スポーツスキー部)	成瀬開地(岐阜日野自動車SC)	宇田崇二(奥越特別支援学校)
蛭名貴徳(自衛隊体育学校)	石川 潤	柏原暢仁(自衛隊体育学校)
石川 潤	蛭名貴徳(自衛隊体育学校)	蛭名貴徳(自衛隊体育学校)
レンティング陽	レンティング陽	山下陽暉(早稲田大学)

<男子10Km>インターバルスタート	<男子50Km>	<男子リレー>
成瀬開地(岐阜日野自動車SC)	宇田崇二(奥越特別支援学校)	自衛隊体育学校
レンティング陽	成瀬開地(岐阜日野自動車SC)	早稲田大学
田中聖士(自衛隊体育学校)	宇田彬人(T.A.C Ski Team)	日本大学
山下陽暉(早稲田大学)	藤ノ木 光(東京美装グループスキー部)	飯山高校A
藤ノ木 光(東京美装グループスキー部)	児玉宗史(JR北海道)	東海大学

<女子スプリント>	<女子10Km>マススタート	<女子スキーアスロン>
小林 由貴(津南SC)	小林 由貴(津南SC)	小林 由貴(津南SC)
藤田菜々瀬(日本大学)	酒井 結衣(早稲田大学)	土屋正恵(日本大学)
田中ゆかり(WestWakka Athlete Club)	渡邊 祐佳(早稲田大学)	滝沢こずえ(フォーカスシステムズSC)
渡邊 祐佳(早稲田大学)	小林 萌子(十日町高校)	横濱汐莉(日本大学)
小林志織	石垣寿美子(秋田ゼロックス)	大塚裕華(白馬村SC)

<女子5Km>インターバルスタート	<女子30Km>	<女子リレー>
横濱汐莉(日本大学)	横濱汐莉(日本大学)	日本大学A
小林千佳(早稲田大学)	小林 由貴(津南SC)	早稲田大学
滝沢こずえ(フォーカスシステムズSC)	滝沢こずえ(フォーカスシステムズSC)	中野立志館高校
小林 由貴(津南SC)	土屋正恵(日本大学)	十日町高校
土屋正恵(日本大学)	石垣寿美子(秋田ゼロックス)	飯山高校

### 2、世界大会派遣による特別出場枠該当者名

※ OWC…平昌オリンピック WC…ワールド・カップ JWSC…ジュニア世界選手権 U23…アンダー23

吉田圭伸(自衛隊体育学校) (OWC、WC)	宮沢大志(ジェイアール東日本スポーツスキー部) (WC)	レンティング陽 (WC)
柏原暢仁(自衛隊体育学校) (WC)	成瀬開地(岐阜日野自動車SC) (WC)	馬場直人(専修大学) (WC、U23)
蛭名貴徳(自衛隊体育学校) (WC)	宇田彬人(早稲田大学) (WC、U23)	大田喜日向(日本大学) (JWSC)
土濃塚悠成(日本大学) (JWSC)	広瀬 峻(雄山高校) (JWSC)	湯本幸耶(中野立志館高校) (JWSC)
石田正子(JR北海道スキー部) (OWG、WC)	小林由貴(津南SC) (WC)	児玉美希(日本大学) (WC、U23)
滝沢こずえ(フォーカスシステムズSC) (WC、JWSC)	宮崎日香里(日本体育大学) (JWSC)	小林千佳(早稲田大学) (JWSC)
祖父江凜(飯山高校) (JWSC)	栃谷 和(おといねっぶ美術工芸高校) (JWSC)	